平成２０年３月美馬市議会定例会議事日程（第３号）

平成２０年３月１７日（月）午前１０時開議

日程第　１　会議録署名議員の指名について

日程第　２　議案第　１号　外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の制定について
議案第　２号　美馬市後期高齢者医療に関する条例の制定について
議案第　３号　美馬市行政組織条例の一部改正について
議案第　４号　美馬市オフトーク通信施設の設置及び運営に関する条例の一部改正について
議案第　５号　美馬市職員定数条例の一部改正について
議案第　６号　美馬市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正について
議案第　７号　美馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
議案第　８号　美馬市特別会計条例の一部改正について
議案第　９号　美馬市国民健康保険条例の一部改正について
議案第１０号　美馬市介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正について
議案第１１号　美馬市営墓地条例の一部改正について
議案第１２号　美馬市商工観光業振興条例の一部改正について
議案第１３号　美馬市事業所等設置奨励条例の一部改正について
議案第１４号　穴吹貸別荘施設条例の一部改正について
議案第１５号　美馬市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について
議案第１６号　美馬市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
議案第１７号　美馬市水道条例の一部改正について
議案第１８号　美馬市消防団条例の一部改正について
議案第２５号　平成２０年度美馬市一般会計予算
議案第２６号　平成２０年度美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
議案第２７号　平成２０年度美馬市国民健康保険特別会計予算
議案第２８号　平成２０年度美馬市老人保健特別会計予算
議案第２９号　平成２０年度美馬市後期高齢者医療特別会計予算
議案第３０号　平成２０年度美馬市介護保険特別会計予算
議案第３１号　平成２０年度美馬市公共下水道事業特別会計予算
議案第３２号　平成２０年度美馬市農業集落排水事業特別会計予算

議案第３３号　平成２０年度美馬市美馬温泉保養センター事業特別会計予算
議案第３４号　平成２０年度美馬市一の森ヒュッテ事業特別会計予算
議案第３５号　平成２０年度美馬市簡易水道事業特別会計予算
議案第３６号　平成２０年度美馬市水道事業会計予算

日程第　３　発議第　２号　県西中央部に養護学校設置を求める意見書について

日程第　４　閉会中の継続審査及び継続調査について

追加
日程第　１　議案第３７号　美馬市教育委員会委員の任命について
議案第３８号　美馬市教育委員会委員の任命について
議案第３９号　美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第４０号　美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第４１号　美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第４２号　美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第４３号　美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第４４号　人権擁護委員候補者の推薦について

平成２０年美馬市議会定例会会議録（第３号）

◎　招集年月日　　平成２０年３月１７日

◎　招集場所　　美馬市議会議場

◎　開　　議　　午前１０時００分

◎　出席議員

１番	郷司千亜紀	２番	阪口　克己	３番	藤田　元治
４番	藤原　英雄	５番	井川　英秋	６番	西村　昌義
７番	国見　　一	８番	久保田哲生	９番	片岡　栄一
１０番	原　　政義	１１番	前田　明美	１２番	川西　　仁
１３番	小林　一郎	１４番	河野　正八	１５番	三宅　　共
１６番	谷　　明美	１７番	前田　良平	１８番	蔭山　泰章
１９番	中山　　繁	２０番	三宅　仁平	２１番	藤川　　俊
２３番	武田　保幸				

◎　欠席議員

２２番　　中川　昭彦

◎　地方自治法第１２１条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	牧田　　久
副市長	河野　尚二
収入役	松尾　正俊
政策監	清水　英範
保険福祉部長	大垣賢次郎
市民環境部長	都築　　稔
経済部長	新井榮之資
建設部長	中川　近敏
水道部長	西川　行正
木屋平総合支所長	津川　　定
消防長	前田　力三
企画総務部理事	向井　二夫
保険福祉部理事	逢坂　　彰
市民環境部理事	武田　喜善
福祉事務所長	逢坂　章人
企画総務部総務課長	緒方　俊仁

企画総務部秘書広報課長　　武田　晋一
代表監査委員　　松家　忠秀
教育長職務代理者（教育次長）　　磯村　文男

◎　本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長　　青木　市夫
議会事務局次長　　岩崎　良子
主任書記　　長江　浩司

◎　議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎　会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の３名を指名した。

１５番　　三宅　　共　議員
１６番　　谷　　明美　議員
１７番　　前田　良平　議員

開議　午前１０時００分

◎議長（小林一郎議員）

おはようございます。

ただ今より本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の日程表のとおりでありますので、よろしくお願いをいたします。

なお、中川昭彦議員から欠席の届け出が出ておりますので、ご報告申し上げておきます。

そのほか、川西仁議員、三宅仁平議員から少し遅れるということの連絡も入っておりますのでご報告申し上げておきます。

それでは、本日の日程に入ってまいります。

日程第１、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第８１条の規定により、１５番、三宅共君、１６番、谷明美君、１７番、前田良平君を指名いたします。

日程第２、議案第１号、外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の制定についてから、議案第３６号、平成２０年度美馬市水道事業会計予算までの３０件を一括議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託しておりましたので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、藤川俊君。

［２１番　藤川　俊議員　登壇］

◎２１番（藤川　俊議員）

命により、産業常任委員会の報告を行います。

去る１０日、付託されました案件のために会議を開きました。付託された案件全部は、鋭意審査の結果、原案どおりと認めることを決すべきものと決定をいたしたところであり、本日、本会議送りといたしたところであります。

その一部内容等につきましてご紹介申し上げますと、住宅の滞納に係わる問題について、弁護士の委託料についての質問等がございました。これにつきましては、滞納額が１００万以上、１００万を上回っておるということから、法的な処置が必要であろうということから弁護士料を計上されたと、こういうことの説明がございました。

あとは、林道の管理運営、これからの運営の仕方、それから美馬コンポストの運営等についての質疑、話がございました。更に、企業誘致に委員の間から地場産業の育成、あるいは雇用の促進等のことから積極的に企業誘致について受け皿をつくるべきであると、こういうふうなことの意見も出されたことがあります。

それと、付託された陳情の中に２件ございました。これは、一つには有害鳥獣の予算も計上されておったところでありますけれども、鳥獣が森林の中で生活をして、帰って行くのをつくってはどうかというふうな陳情が出されておりました。森の、熊森のということのタイトルであったように思いますが、熊は「ゆう」と読むんですが、「ゆうしん」と私

読んだんですが、熊森のことで出されておりました。これにつきましては、何といいますか、予算書の方で有害鳥獣の予算を認めておきながら、そして保護の陳情に了とするということはいかがというふうな意見も出されまして、継続して、これを調査してはどうかという意見が出されたところであります。

更に１件は、旧脇町の田上地区の町道の補修についてでありますが、これは長い間高速道路の周辺整備事業等の他の事業によって道路の非常に損傷が激しいということから、この際にあまり大事に至らないうちに修理、補修を願いたいと、こういうふうな要望が出されておりまして、これにつきましては建設部の方の所管でありますので、いろいろ意見を聞きまして、しかるべく措置を講ずるということの答弁でありましたので、委員会はこれを了といたしたところであります。

以上をもちまして、産業常任委員会の報告を終わります。

◎議長（小林一郎議員）

次に、福祉文教常任委員会委員長、郷司千亜紀君。

［１番　郷司千亜紀議員　登壇］

◎１番（郷司千亜紀議員）

福祉文教常任委員会における審査の結果について、ご報告申し上げます。

今期定例会において当委員会に付託されました議案第２号、９号、１０号の条例関係、３議案、議案第２５号の平成２０年度美馬市一般会計予算のうち当委員会に付託された部分、議案第２７号から議案第３０号の特別会計予算、４議案及び陳情書等について審査のため、去る３月１１日午前１０時から、議会委員室において委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含めて７名であります。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署より詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました。

採決の結果、付託されました議案については、すべて原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

あと、質疑の一部内容についてを簡単にご報告いたします。

議案第２号の美馬市後期高齢者医療に関する条例の制定についてでは、第６条で定められたこととなる納期限後に保険料を納付する場合に生じることとなる延滞金の率の根拠はとの質疑について、後期高齢者医療広域連合から示された内容で上程されているが、地方税法に基づくものであるとの答弁がありました。

議案第２５号、一般予算の方では江原北小学校の改築の必要性については十分認識しているが、過去に行財政改革の一環でもあり、統合と合わせて取り組むとの説明を受けているがとの質疑について、統合へのご理解については厳しい状況であるが、江原北小学校は危険校舎であり、改築を急ぐ必要がある。基本的には生徒数が減る中で、統合を視野に入れており、美馬市教育基本計画の達成に向けて最大限の努力をしていくとの答弁がありました。

あと、本年度のＡＥＤが設置される小学校と今後の方針はとの質疑について、地域性を考慮して木屋平小学校、それ以外については児童数の多いところから適宜配置していくと

の答弁がございました。

切久保小学校跡に設置される適応指導教室に４月から通われる生徒はいるかとの質疑について、開設と同時に通われるかについての特定はできませんが、悩んでいる子供たちと保護者にとっては開設していることで安心感を与えられると考えているとの答弁がございました。

次に、陳情書等のうち、県西中央部に養護学校設置に関する要望書については意見書提出が適当との結論であり、後ほど発議として提案させていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会の報告を終わります。

◎議長（小林一郎議員）

次に、総務常任委員会委員長、前田明美君。

［１１番　前田明美議員　登壇］

◎１１番（前田明美議員）

総務常任委員長報告をいたします。

本委員会は、今期定例会において付託をされました議案第１号から議案第１８号の条例関係９件、議案第２５号、一般会計予算のうち、本委員会関係分、議案第２６号、特別会計の予算審査のため３月１２日に委員会を開催いたしました。

出席委員は、私を含めて７名であります。

付託されました議案審査に当たり、慎重審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、一部の審査概要について報告をいたします。

歳入では、市民税２，２００万円の減額、固定資産税９，２００万円の増額となっている理由の質問に対し、個人市民税が減額については景気の冷え込み等の影響がある、固定資産税の増額については、土地では宅地課税標準額の算定法の改正により６，０００万円の増額、家屋では新築、増築等により３，８００万円の増額、償却資産では設備投資等による新規分を既存減価格を６００万円の減額を想定し、９，２００万円の増額となっているとの答弁がありました。

次に、情報通信の事業費が当初計画から大幅に増額となっている理由、また、お隣の阿波市ではテレビ加入金が２万円、使用料が１，５００円となっているが、美馬市ではどうなるのかとの質問に対し、計画に告知放送システムを追加したことにより、事業費が増加したものであるとの答弁がありました。また、加入金や使用料については近隣と同等、同等以下でやれるように努力したいとのことでございます。

また、調査未了事件については閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員会の報告を終わります。

◎議長（小林一郎議員）

以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただ今の各委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑ございませんか。

はい、三宅仁平君。

［２０番　三宅仁平議員　登壇］

◎２０番（三宅仁平議員）

今、総務委員長の報告に対して、再度聞きたいことがあります。

今も言う固定資産税が理事者の方からのいろいろ説明で６，０００万から、また、もう一つは家の固定資産税が８，０００万余り上がっとるということでございます。それ、もうちょっと詳しく教えてもらいたいなと思います。どういう理由で去年より上がったもんか。去年もかなり上がっとるというて私らも聞いとるんですけど、また今年も上がっとたら、どういうような状態か、ちょっとお願いします。

◎議長（小林一郎議員）

今、三宅仁平議員、委員長の質疑に対しては審査状況の質疑でありまして、議案の内容につきましては理事者側から委員長報告のとおり報告を受けておりますので、議案の内容について委員長に報告をせよというのも、委員長はお答えができないのではないかと思いますので、ご了解を願いたいと思います。

［２０番　三宅仁平議員　登壇］

◎２０番（三宅仁平議員）

今、議長さんの方からああいう言い訳みたいなこと聞いたんですけど、再度、総務委員長さんはしっかりと何の判断をして、今報告したと思いますけん、中身をちょっとお願いしたいなと。

◎議長（小林一郎議員）

総務委員長、その議案審査のときの状況報告だけをお願いいたします。

はい、前田君。

［１１番　前田明美議員　登壇］

◎１１番（前田明美議員）

ただ今、三宅仁平議員さんの方から固定資産税等についてのことを答えよということでございますけれども、いろんな話が審議の中では出ておりますけれども、理事者の方から詳しくやりとりをして、答弁をいただいた結果を私が報告しとんですので、また、後ほどわからんとこについては、担当部長の方に三宅仁平議員さんの方から聞いていただいて、今後のことに勉強するようにお願いしたいと思います。

内容については、私、理事者でございませんので、聞いた質疑の中であったことについて要約をして報告したということでございますので、ご了解をよろしくお願いします。

◎議長（小林一郎議員）

はい、ほかに質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

はい、質疑なしと認めます。

よって、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決いたします。

初めに、議案第１号から議案第１８号までの１８件を一括採決いたします。

議案第１号から議案第１８号について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りします。

議案第１号から議案第１８号までの１８件について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第１号から議案第１８号までの１８件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第２５号、平成２０年度美馬市一般会計予算を採決いたします。

議案第２５号について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りします。

議案第２５号について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第２５号については原案のとおり可決されました。

次に、議案第２６号から議案第３６号までの１１件について、一括採決いたします。

議案第２６号から議案第３６号までの１１件について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りします。

議案第２６号から議案第３６号までの１１件について、各委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、議案第２６号から議案第３６号までの１１件については、原案のとおり可決されました。

日程第３、発議第２号、県西中央部に養護学校設置を求める意見書についてを議題といたし、提案の理由を、説明をお願いいたします。

１番、郷司千亜紀君。

［１番　郷司千亜紀議員　登壇］

◎１番（郷司千亜紀議員）

発議第２号、県西中央部に養護学校設置を求める意見書についての趣旨説明をいたします。

知的に障害のある生徒の自立には養護学校での生活体験や職業体験が不可欠でありますが、現在美馬市を含む、県西中央部には県立養護学校が設置されておらず、生徒及び保護者は遠距離通学を余儀なくされております。また、養護学校高等部への進学が増加する傾向にあるとともに、県西中央部で暮らす障害を持つ子供たちの自立には地域の職場開拓をより積極的に進めていただくことが必要であり、そのためには教育機関が必要であります。

つきましては、本県における先駆けとして空き教室が生じている美馬商業高等学校に平成２２年春、養護学校高等部の分校を設置していただきたいという趣旨のものであります。

内容につきましては、お手元に配付の案のとおりでございます。

ご賛同いただきまして、ご決議賜りますよう、よろしくお願いをいたします。

◎議長（小林一郎議員）

以上で、発議の趣旨説明は終わりました。

発議第２号、その趣旨簡明であります。よって、正規の手続を省略し、直ちに採決いたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、直ちに採決いたします。

お諮りします。

発議第２号について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、発議第２号は原案のとおり可決されました。

ただ今、決議されました意見書につきましては、直ちに関係機関へ送付いたします。

日程第４、閉会中の継続審査及び継続調査についてを議題といたします。

お手元に配付のとおり、閉会中の継続審査及び継続調査について申出書が提出されました。継続審査及び継続調査については、各委員長も申し出のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び継続調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。よって、継続審査及び継続調査については各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び継続調査に付することに決定いたしました。

ここで、議事の都合により、小休いたします。

資料の配付のため、小休でありますので、着席のまま、お待ちを願います。

小休　午前１０時２６分

再開　午前１０時２８分

◎議長（小林一郎議員）

小休前に引き続き会議を続行します。

ただ今、市長から人事案件８件が提出されました。

お諮りします。

ただ今提出されました人事案件８件を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認め、よって、議案第３７号から議案第４４号までの８件を日程に追加し、追加日程第１として議題とすることに決定しました。

追加日程、第１、議案第３７号美馬市教育委員会委員の任命についてから議案第４４号、人権擁護委員候補者の推薦についてまでの８件を一括上程し、議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

［市長　牧田　久君　登壇］

◎市長（牧田　久君）

ただ今、上程をいただきました議案第３７号から議案第４４号までの８議案について、順次提案理由のご説明をさせていただきます。

議案第３７号及び議案第３８号につきましては、美馬市教育委員会委員の任命について同意をお願いするものでございます。この委員任命につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第４条第１項の規定によりまして議会の同意を求めるものでございます。

まず、議案第３７号でございますが、美馬市教育委員会委員の任命につきましては下記の者を委員に任命したいということで、下記の者とは住所、美馬市穴吹町口山字尾山２７番地５にお住まいの横畠康博氏でございます。生年月日は昭和１１年１月２３日生まれでございます。この同意案件につきましては三島茂教育委員が去る１２月１１日に辞職をされましたので、その後任として横畠康博氏を任命いたしたく、議会の同意をお願いするものでございます。

横畠氏は昭和３３年徳島大学を卒業後、教員としての道を歩まれ、徳島県教育委員会義務教育課管理主事、穴吹中学校校長などを歴任されております。平成８年に定年退職後、平成１２年からは旧穴吹町の教育委員となり、平成１３年から合併までの４年間教育委員長を務められるなど、教育に関して非常に造詣の深い方でございます。また、美馬地区の保護司としてもご活躍をされており、その豊富な知識と経験は本市の教育委員として適任と認められます。

なお、横畠氏の任期につきましては同意をいただきました日から前三島教育委員の残任期であります平成２１年５月２３日まででございます。

次に、議案第３８号でございますが、同じく下記の者とは住所、美馬市木屋平字太合９

番地７にお住まいの立道美孝氏でございまして、生年月日は昭和３５年１月１日生まれ、任期は平成２０年５月２４日から平成２４年５月２３日までの４年間でございます。

任命同意をお願いする立道美孝氏につきましては野田功教育委員の任期が本年５月２３日をもって満了することに伴いまして、新たに教育委員として任命をするものでございます。

昨年６月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正をされまして、教育委員の任命に当たっては保護者であるものが含まれるようにしなければならないとされたところでございまして、立道氏につきましては保護者としての立場から選任をさせていただいたものでございます。

立道氏は温厚な人柄で、地域においては人望も厚く３人のお子様の保護者でもございます。本市の学校教育に対して保護者の視点から貴重なご意見がいただけるものと考えられ、委員として適任者であると認めたため、任命についての同意をお願いするものでございます。

続きまして、議案第３９号から議案第４３号までの５議案につきましての提案理由のご説明を申し上げます。

この５議案は、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意をお願いするものでございます。この委員選任につきましては、地方税法第４２３条第３項の規定によりまして議会の同意を得て、市長が選任をすることとなってございます。任期につきましては、平成２０年５月２４日から平成２３年５月２３日までの３年間でございます。

それでは、まず議案第３９号でございますが、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について下記の者を委員に任命したいということで、下記の者でございますが、住所、美馬市脇町字東赤谷２８番地にお住まいの、氏名上野武彦氏でございます。生年月日は昭和４年５月２５日生まれでございます。

選任同意をお願いする上野武彦氏は、合併後最初の固定資産評価審査委員会委員として選任をされておりますが、その任期が平成２０年５月２３日をもって満了することとなっております。上野氏は長年地域のために多方面にわたり活躍をされておりました。その知識は豊富で、また地域の実情に詳しく、温厚な人柄は衆目の認めるところでございます。その経験と知識を固定資産評価審査委員会委員として、引き続き発揮をしていただきたいと考えておりますので、再度の選任について同意をお願いするものでございます。

次に、議案第４０号でございますが、同じく下記の者とは住所、美馬市脇町大字猪尻字西分１５１番地９にお住まいの眞鍋政利氏でございまして、生年月日は昭和１７年１１月１７日生まれでございます。眞鍋氏につきましても合併後最初の固定資産評価審査委員会委員として選任をされ、任期が平成２０年５月２３日をもって満了することとなっております。眞鍋氏は美馬市青少年育成センター補導員連絡協議会会長を務めるなど、多方面にわたり活発に活躍をされており、また、温厚な人柄で地域住民からの信頼も厚く、本市の固定資産評価審査委員会委員として適任であると認められるため、再度の選任の同意をお願いするものでございます。

続きまして、議案第４１号でございますが、下記の者とは住所、美馬市美馬町字岡１番

地３にお住まいの藤井清春氏でございまして、生年月日は昭和７年３月２７日生まれでございます。藤井氏につきましても合併後最初の固定資産評価審査委員会委員として選任をされておりまして、平成２０年５月２３日をもって任期が満了するものでございます。藤井氏は合併前の旧美馬町時代から固定資産評価審査委員会委員として長年在職をされておりまして、豊富な経験と知識をお持ちでございます。また、温厚な人柄で地域住民からも信頼をされており、引き続き固定資産評価審査委員会委員としてご協力賜りたいと考えておりますので、再度の選任について同意をお願いするものでございます。

続きまして、議案第４２号でございますが、下記の者とは住所、美馬市木屋平字森遠３５８番地にお住まいの宮本房義氏でございまして、昭和２２年５月５日生まれでございます。宮本氏につきましても合併後最初の固定資産評価審査委員会委員として選任をされて、任期が平成２０年５月２３日をもって満了することとなっております。宮本氏は合併前の旧木屋平村において、平成７年６月に固定資産評価審査委員会委員に選任されて以降、合併後も引き続いて委員を務められており、豊富な経験と知識をお持ちでございます。その経験と知識を固定資産評価審査委員会委員として引き続き発揮していただきたいと考えておりますので、再度の選任同意をお願いするものでございます。

続きまして議案第４３号でございますが、下記の者とは美馬市穴吹町穴吹字藤ノ本３６番地３にお住まいの藤見誘氏でございまして、生年月日は昭和１４年４月１１日生まれでございます。選任同意をお願いする藤見誘氏は社団法人公共嘱託登記土地家屋調査士協会に所属する土地家屋調査士でございまして、固定資産の評価に関する専門的な知識も持っておられます。また、地域の実情にも詳しく、温厚な人柄で地域住民からの信頼も厚く、委員として適任であると認められるため、選任の同意をお願いするものでございます。なお、藤見氏につきましては、根本和典委員の任期満了に伴う後任として今回新しく選任の同意をお願いするものでございます。

最後に、議案第４４号についてご説明を申し上げます。

この議案は下記の者を人権擁護委員候補者として、法務大臣に推薦いたしたいので、人権擁護委員法第６条第３項の規定によりまして、議会の意見を求めるものでございます。

下記の者とは、住所、美馬市穴吹町穴吹大字大平３２番地にお住まいの野々村久惠氏でございまして、昭和２９年１０月９日生まれでございます。野々村氏は穴吹中学校ＰＴＡ副会長、交通安全母の会の役員など、地域社会のリーダーとして活躍をされておりまして、人権、人格、識見ともに高く、広く社会に通じておられます。また、平成１６年から穴吹駐在所が実施をしております地域の安全を守る会に所属され、明るい地域づくりに積極的に取り組むなど人権擁護委員として適任者と認められますので、委員として推薦することにつきまして議会の意見を求めるものでございます。

以上、人事案件８議案について、提案のご説明をさせていただきましたが、原案どおりご同意を賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いをいたします。

◎議長（小林一郎議員）

以上で、提案理由の説明が終わりました。

お諮りします。

ただ今、議題となっております議案は人事案件でありますので、質疑討論を省略し、裁決をいたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第３７号から議案第４４号は、質疑討論を省略し、直ちに採決することに決しました。順次、採決を行います。

議案第３７号、美馬市教育委員会委員の任命についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第３７号は原案のとおり同意することに決しました。

続いて、議案第３８号、美馬市教育委員会委員の任命についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第３８号は原案のとおり同意することに決しました。

議案第３９号、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第３９号は原案のとおり同意することに決しました。

議案第４０号、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第４０号は原案のとおり同意することに決しました。

議案第４１号、美馬市固定資産評価審査委員会委員の任命についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第４１号は原案のとおり同意することに決しました。

議案第４２号、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第４２号は原案のとおり同意することに決しました。

議案第４３号、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第４３号は原案のとおり同意することに決しました。

議案第４４号、人権擁護委員候補者の推薦についてを採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（小林一郎議員）

異議なしと認めます。

よって、議案第４４号は原案のとおり同意することに決しました。

先ほど、教育委員に選任同意されましたお二人からごあいさつをいただきたいと思います。しばらくお待ちをお願いいたします。

それでは、選任されました方々、順次ごあいさつをお願いいたします。

［教育委員会委員　横畠康博君　登壇］

◎教育委員会委員（横畠康博君）

ただ今、ご紹介いただきました横畠康博でございます。

このたびは美馬市教育委員会委員の任命にご同意いただき誠にありがとございます。その職責の重大さを強く感じておる次第でございます。私の心に熱い熱い灯をともし、美馬市教育発展のために誠心誠意取り組む所存でございます。皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げ、ごあいさつにかえさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いをいたします。

［教育委員会委員　立道美孝君　登壇］

◎教育委員会委員（立道美孝君）

ただ今、ご紹介をいただきました立道美孝でございます。

このたびは美馬市教育委員会委員の任命にご同意をいただきまして誠にありがとうございます。もとより浅学非才でございますけれども、私自身、子供を持つ保護者の一人として、保護者の視点を大切にしながら美馬市の教育にかかわってまいりたいというふうに考えております。微力ではございますけれども、一生懸命務めさせていただきたいと思いますんで、どうか皆様にはご指導とご鞭撻を賜りますように、よろしくお願いを申し上げま

して、簡単ではございますけれども、ごあいさつとさせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。

◎議長（小林一郎議員）

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は、すべて議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりごあいさつをお願いいたします。

市長。

［市長　牧田　久君　登壇］

◎市長（牧田　久君）

閉会に当たりまして、一言、ごあいさつを申し上げます。

本定例会も、本日最終日を迎えましたが、議員各位におかれましては大変お忙しい中、連日にわたりまして活発なご審議を賜りまして、提出をさせていただきました平成２０年度美馬市一般会計予算を始め、それぞれの議案につきまして、原案のとおりご可決をいただき、誠にありがとうございました。また、本日提案をさせていただきました人事案件につきましても原案どおりご同意をいただき、誠にありがとうございました。重ねて御礼を申し上げる次第でございます。

本定例会におきましてご可決、ご同意をいただきました各議案の執行にあたりましては、今後、万全を期してまいる所存でございます。また、本会議、あるいは委員会等におきまして議員各位から賜りました貴重なご意見、ご提言などにつきましても、十分に検討を加えまして、今後の市政運営に反映をさせていくように努めてまいりたいと考えております。

現在、厳しい財政状況のもとで、少子高齢化対策や産業の育成、地域間格差や環境問題など、多くの課題が山積をいたしておりますが、私を始め、職員、一丸となりまして新しいまちづくりに取り組んでいく中で、努力すれば必ずやいい結果を招くという意味で今年の市政目標を努力招運と定めておりますけれども、これの達成に向かって今後全力で取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも、議員の皆様方を始め、市民の方々のご理解、ご協力をいただきながら、市政運営に全力を傾けてまいりますので、引き続いてのご支援、ご協力を賜りますよう心からお願いを申し上げる次第でございます。

終わりに臨みまして皆様方におかれましては時節柄ご自愛の上、市政発展のためにますますご活躍をいただきますよう、心からお願いを申し上げまして、閉会に当たってのごあいさつとさせていただきます。大変ありがとうございました。

◎議長（小林一郎議員）

平成２０年３月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げたいと思います。

議員各位におかれましては、去る３月３日より本日までの１５日間にわたり、終始ご熱心にご審議を賜り、すべての案件を議了いただきましたことを、厚く御礼を申し上げます。

また、議案審議に当たりまして、常に真摯な態度を持ってご協力いただきました理事者各位に対しましても、深く敬意を表する次第であります。

なお、市長を始め、理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位から表明

されました意見や要望を今後の市政運営に十分反映されますよう、お願いをいたすものであります。

閉会中におきまして、各委員会の継続審査及び継続調査が予定されますが、皆様方には市政発展のためますますご活躍を賜りますようご祈念申し上げ、閉会のごあいさつといたします。

これをもちまして、平成２０年３月美馬市議会定例会を閉会といたします。

大変ご苦労さまでございました。

閉会　午前１０時５６分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成２０年３月１７日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員　　１５番

会議録署名議員　　１６番

会議録署名議員　　１７番